

55 A 0  
(55 A 02)

特許庁  
実用新案公報

実用新案出願公告  
昭36-8012

4

公告 昭36.4.15 出願 昭34.12.31 実願 昭34-67995

出願人 考案者 松 本 亘 東京都北区西ケ原3の12

(全1頁)

小電動機の磁極取付装置

図面の略解

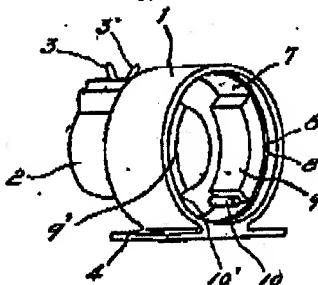
第1図は本案の装置になる小電動機枠体の斜面図、第2図は同枠体の蓋枠、第3図は内枠輪板の斜面図、第4図は磁極の斜面図である。

実用新案の説明

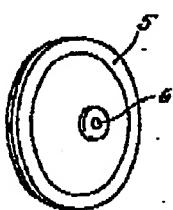
この実用新案は非磁性材よりなる小電動機の電動子体の外枠内に永久磁石よりなる磁極を取付けたる装置によるものであつて以下図面により本案装置を説明すれば、1は非磁性材よりなる電動子部の外枠で2は整流子部の外枠、3,3'は刷子の上端片、4は台板、5は蓋枠で、6は電動子体軸の一方軸承である。7は弾性帯鉄板を両端を開いて輪状に円曲したる内枠輪板であつて外枠1内にその両端8,8'が凡て軸心水平位の一側にて近接する如く圧縮して挿入なし強接着される。

9,9'はフェライト永久磁石等よりなる断面円弧状の磁極で電動子軸の中心水平線にその横中心線が合致し然して外枠1の輪底板の下方面よりそれぞれ対称位置に突出したる突棒10,10'に磁極9,9'のそれぞれ下方両端面が当接して内枠輪板7の内面に磁極の外側を接着剤により接着なし内枠輪板と磁極が一体となつて外枠1内に不動的に固定された。

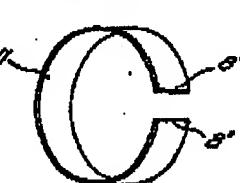
第1図



第2図



第3図



第4図



設される。従つて一磁極9は内枠輪板7の近接せる両端8,8'上に架架して接着され内枠輪板7は両磁極を接続する磁気回路を構成することになり磁極即ち電動機の効率を高めることになる。

本案装置は前述せる如く構造極めて簡単にして電動機の効率を高める外非磁性材よりなる外枠体に対し能率悪き内枠の押込成形によらず亦磁極を枠内に取付鉄片条を使用して個々に取付をなす如き手数と不確実さがない、確実容易にして量産的に磁極の取付けが出来る実用効果極めて大なる小電動機の磁極取付装置を提供するものである。

登録請求の範囲

図面に示すように非磁性材よりなる外枠1内に弾性帯鉄板を輪状に弯曲したる内枠輪板7を圧縮して接着なし永久磁石よりなる磁極9,9'をそれぞれ内枠輪板7の内面に軸心と同心に正しく相対して接着剤により接着なし然して一磁極9は内枠輪板7の近接両端8,8'上に架着され、磁極9,9'の対称位の端面は外枠1の輪底板面より突出する突棒10,10'にそれぞれ当接する如くしてなる小電動機の磁極取付装置の構造。